

シャッタータイムズ

発行：鎌 戸 通 信 社
〒120-0005
東京都足立区綾瀬 6-31-5
(株) 横引シャッター内
電 話 (03) 3628-4500
FAX (03) 3628-1188

風説

店舗等が閉店後活躍するのがシャッター。シャッター業界の人間でもないけれど、特に注目されることの少ない存在ではないか。◆ところがひとたびシャッターに目を向ければ、様々な注目ポイントがあることに驚かされる。

修理から生まれた新機軸でヒット

シャッター修理から始まった中央シャッター（昭和四五年創業・足立区綾瀬）。度々修理の依頼があった、下レールを支点とした昔からの横に引くシャッター。この機構を何とかできないかと考えたのが、特許を取得した上レール支点の横引きシャッターだった。

その後、上吊り式の機構を応用して、新製品を次々と発表し、横に引くシャッターのパイオニアとして今日に至る。

平成三年十二月二十六日、創業者が逝去してから、次男である市川慎次郎が二代目の社長として、上下シャッターの新設から修理を専門とする（株）中央シャッター、横に引くシャッターの専門メーカー（株）横引シャッターを牽引している。

父親から引き継いだパイオニア精神は、新製品開発とともに、昨今の社会情勢を鑑み、コロナ禍を視野に入れたシャッターの抗菌加工や、アクリルパーティション、水害に対応した止水板等を採用し、シャッター業に厚みを増している。

創業時からお世話になっている地元、東京都足立区に恩返しをしたいと思い立ち、平成二十年足立区が主催する第二回足立ブランドに応募

上吊り式の利点 曲線、S字。自由自在

上吊り式横引きシャッターは、重力に逆らわないため、動きが滑らかな点が評価される。特に手動式は年配者や女性でも片手で開閉できることを基準に開発されている。

また、角地で二面が道路に面した店舗等は、上下のシャッターでは最低二枚のシャッターを設置する必要があった。しかし、横引きシャッターでは曲線を引くことも可能なため、一枚でスマートに設置できる。この機構を応用すれば、S字状に蛇行させて引くこともできる。

神出鬼没

室内にも進出するシャッターのすすめ

シャッターといえば、雨戸やガレージなど、建物の外側に設置するのが定番。ところが横引きシャッターは室内にも設置例がたくさんあるとのこと。それを自ら示しているのが、（株）横引シャッターの本社社屋内。

ミーティングルームの扉や、トイレのドア。ロッカールームの扉も横引きシャッターだ。特に面白い使用例がミーティングルーム。何故ミーティングルームの扉が二つ並んでいるのかと思ったら、実は真ん中で二部屋に間仕切りできる構造になっている。その間仕切りも手動式横引きシャッターだ。67メートルある横引きシャッターの間仕切りが何処に収納されているのかには分からなかったが、700×300ミリのボックスの中に収められていた。このシャッター収納も、横引きシャッター

誇れる技術 足立ブランド

SINCE 2007
FROM ADACHI CITY, TOKYO, JAPAN



<http://adachi-brand.jp/>

明かり取り窓で デザインに変化を

内部を見せないデザインの横引きシャッターだが、明かりとり的小窓を付けることも可能だ。一部分に小窓を入れてデザインに変化をつけたり、全体に小窓を配置することで明るいイメージを演出したり、施主の好みに合わせてカスタマイズした設計ができる。

伝えるシリーズ



親父の証明

市川慎次郎著

あ、知ってる！

こんな場所にも 横引きシャッター

誰もが知っているこんな場所にも横引きシャッターは設置されている。夢の国のアトラクションに、カラフルに塗装された横引きシャッター。一見するとシャッターには見えないほど。しかし、シャッターが始まる直前にゆっくりとシャッターが開く。



タリ。信頼性の裏打ちとなる事例でもある（井嶋）

With コロナ時代の必須アイテム・広告特集

抗菌時代

シャッター抗菌でウイルス対策

24時間365日、暗闇でもウイルスと菌を不活性化し続ける次世代コーティング施工「エコバリア」



「エコバリア」は次亜塩素酸水による除菌+抗ウイルス・抗菌コーティング施工。一度エコバリア施工すると、約3年は効果が持続します。施工部に菌が付着しても不活性化するので、ご安心いただけます。横引シャッターではエコバリアを、いちばん触れる事の多い「手カケ」と「カマチ」部分に出荷時に標準で施工いたします。シャッター全体にエコバリアをご希望されるお客様には、オプションで施工することもできますので、気になる方はぜひお問い合わせください。

yokobiki-shutter.co.jp

お問い合わせは、横引シャッター03-3628-4500

サイズを指定出来るのが当社製品の強み オーダーメイドアクリルパーティション

感染症防止のための安心設計



アクリルパーティションはWithコロナ時代のグローバル・スタンダードです

- 数量限定●
- アクリルの特長●
 - 抜群の透明度(約98%)
 - 経年変化で変色しない
 - 強度に優れている

写真の製品サイズ：全幅930ミリ×全高1050ミリ（下部空きスペース120ミリ含む）×全長200ミリ



お問い合わせは…

株式会社 横引シャッター
〒120-0005 東京都足立区綾瀬 6-31-5

03-3628-4500
<http://www.yokobiki-shutter.co.jp/>

本業を後押しする新製品続々

自然災害、感染症等不安を取り除くための製品 安心・安全を付加するサービス始動

昨今の大型台風、ゲリラ豪雨による増水等の自然災害や、新型コロナウイルスによる被害をもたらしている。製造業への影響も深刻で、中小企業は様々な対応を余儀なくされている。そんな中、株式会社横引シャッターでは、本業である横引シャッター製造の他、様々な製品の扱いを開始。安心・安全の幅広い提供を始めている。

上下に作動する通常のシャッターと比べ、横引きシャッターは正面からの圧力に強い特徴がある。しかし、昨今の自然災害は年々威力を増し続けていることもあり、横引きシャッターといえどもさらに盤石の備えが必要となりそうだ。

そこで横引シャッター代表の市川慎次郎社長は、シャッターの前に設置することで浸水をくい止める止水パネルの取り扱いを開始した。これで、土嚢を詰んで対応していた浸水への被害を、より高い確率で食い止めることに期待が持てそうだ。

さらに、災害が広範囲化した際の避難所でのプライバシー問題を解決する製品、「防災・避難所用屋内テン」の扱いも始める。一坪一室のタイプと二坪二室タイプの二種類がある。個室としての使用は勿論、トイレや更衣室としての活用も考えられる。

また、製品まわりの安心材料として、シャッターの抗菌加工が新たに追加された。次亜塩素酸水で除菌後、抗ウイルス・抗菌コーティング施工をすることで、暗闇でもウイルスや菌が不活性化し続けるという製品だ。この加工をシャッターの持ち手部分

とシャッターの先端部分（カマチ）に標準で無料施工した製品を出荷している。シャッター全体や一部にコーティングしたい場合は別途オプションで施工ができる。感染症で世の中が揺れ動く中、この加工は製品アドバンテージが高くなるのではないだろうか。

もう一つ感染症対策製品として、顔認証のポータル検温システムも扱いを始めた。コンパクトなタブレットサイズで人の顔を認証し、瞬時に検温できるというもの。様々な使い方が設定でき、体温が高い場合、自動ドアを開けない機能等もある。電動シャッターとの組み合わせも可能とのこと。

最後に、多くの企業が手掛けるアクリルパーティションも同社で製造している。しかし他社との大きな違いは、カスタマイズの幅にあるようだ。設置場所の違いによる細かい要望に応えられるのは、既製品では適えられないだろう。これも個別設計する横引きシャッター製造で培われたサービス精神のようだ。

このような製品群を本業に追加することで、安心・安全にベクトルを向けた企業姿勢がより明確に消費者に伝わり、単なる製造業の枠を飛び越え、「製造サービス業」という新たな側面を認知してもらう切っ掛けを創出できたと感じた。

横引シャッターは、大打撃の只中にある中小企業の、ひとつの進むべき方向を示しているのではないかと。

第二回 足立ブランド認定企業

平成十九年から始まった、東京都足立区が優れた区内の製造業を認定する「足立ブランド認定事業」。当初は社からスタートした認定企業。年々足立ブランド企業は増え続けて、現在は応募企業が後を絶たない状況のようだ。

横引シャッターは第2回認定企業。

グループ企業である、上下シャッターの修理から始まった中央シャッターの創業が昭和45年。半世紀もの間、足立区でシャッター業をしていることとあり、地元で恩返しできないかと思い立ち応募したと市川慎次郎社長は語る。

足立区の様々な製造業の中の一員
重いシャッターすぐ電話
中央シャッター 03-3605-0700

先代の証明

市川慎次郎



社長の横顔

株式会社横引シャッター綾瀬工場のシャッターに掲げられた会社目標「先代の証明」。創業者の急逝によって、猶（たが）が外れ暴走した身内と社員がいた。そんな中、会社を立て直すため、残った創業者の教えを守ったのが現二代目社長の市川慎次郎。先代からの教えを胸に刻み、迷ったらいふも先代の導きに立ち返ったという。今の会社に残った社員たち皆が良くなることで、先代の教えが間違っていなかったことを証明する。先

代からの教えを守らなかった人たちは「聞き手の問題」だったと証明したい。そのことが、大変だった時代を乗り越える心の支えでもあった。コロナ禍で世の中が疲弊している時代だからこそ、立て直しの時代を成長してきた証で、足立区を盛り立てるお手伝いができるのではないかと、市川社長は笑顔だ。

市川慎次郎（いちかわしんじろう）
株式会社中央シャッター、株式会社横引シャッター代表取締役

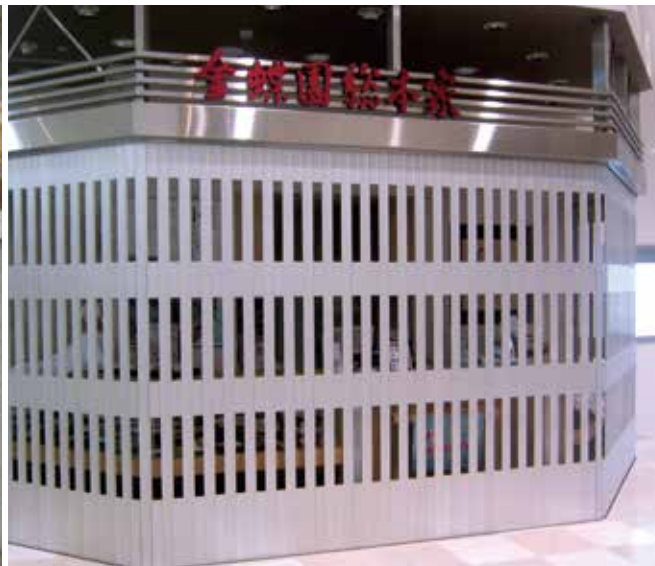
様々なシーンでお役に立っています。



W4,000×H2,700
アルミ製・電動式・店舗用横引きシャッター



W3,000×H2,100
アルミ製・電動式・売店用横引きシャッター



W7,300×H2,500
アルミ製・手動式・店舗用横引きシャッター（通風タイプ）



W3,100×H2,200
アルミ製・電動式・ガレージ用横引きシャッター



W5,200×H2,300
アルミ製・手動式・ガレージ用横引きシャッター（通風タイプ）



W7,200×H2,500
アルミ製・電動式・雨戸用横引きシャッター

横に引くシャッターのパイオニア。



お問い合わせは…

株式会社 横引シャッター

〒120-0005 東京都足立区綾瀬 6-31-5

03-3628-4500

<http://www.yokobiki-shutter.co.jp/>